

平成19年3月期 第1四半期決算概要

業績等の概況

		連 結			個 別		
		当第1四半期 〔自平成18年4月1日 至平成18年6月30日〕	前第1四半期 〔自平成17年4月1日 至平成17年6月30日〕	伸率	当第1四半期 〔自平成18年4月1日 至平成18年6月30日〕	前第1四半期 〔自平成17年4月1日 至平成17年6月30日〕	伸率
売 上 高	百万円	133,342	109,587	21.7	116,237	92,760	25.3
営 業 利 益	(%) 百万円	(18.9) 25,256	(15.9) 17,371	45.4	(8.6) 9,950	(6.3) 5,858	69.8
税金等調整前当期純利益・ 経 常 利 益 (注)3	(%) 百万円	(20.5) 27,382	(16.7) 18,340	49.3	(14.5) 16,832	(14.1) 13,065	28.8
当 期 純 利 益	(%) 百万円	(11.8) 15,794	(10.5) 11,527	37.0	(10.6) 12,292	(11.0) 10,184	20.7
総 資 産	百万円	912,303	839,927	8.6	497,255	464,087	7.2
株 主 資 本・ 純 資 産 (注)4	百万円	760,107	712,868	6.6	404,391	389,529	3.8
株主資本比率・ 自己資本比率 (注)5	%	83.3	84.9	-	81.3	83.9	-
1株当たり当期純利益	円	71.17	51.47	38.3	55.39	45.47	21.8
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	円	71.16	51.47	38.3	55.38	-	-
1株当たり株主資本・ 1株当たり純資産 (注)6	円	3,425.00	3,187.72	-	1,822.17	1,741.86	-
設 備 投 資	百万円	14,578	7,435	96.1	2,366	2,095	13.0
減 価 償 却 費	(%) 百万円	(7.8) 10,345	(9.0) 9,811	5.4	(2.2) 2,450	(2.4) 2,176	12.6
研 究 開 発 費	(%) 百万円	(8.2) 10,925	(7.6) 8,378	30.4	(6.7) 7,628	(8.0) 7,134	6.9
平均為替レート (対米ドル)	円	114.50	107.69	-			
(対ユーロ)	円	143.78	135.57	-			

- (注) 1. 当社の連結財務諸表は、米国において一般に公正妥当と認められた企業会計の基準に準拠して作成しております。
2. 第1四半期の業績については、独立監査人による監査・レビューを受けておりません。
3. 連結は税金等調整前当期純利益、個別は経常利益であります。
4. 連結は株主資本、個別は純資産であります。
5. 連結は株主資本比率、個別は自己資本比率であります。
6. 連結は1株当たり株主資本、個別は1株当たり純資産であります。
7. 営業利益、税金等調整前当期純利益・経常利益、当期純利益の上段()書は、売上高比であります。
8. 個別の前第1四半期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。
9. 個別の減価償却費及び研究開発費の上段()書は、役務収益を除く売上高に対する割合であります。

平成19年3月期（平成18年4月1日～平成19年3月31日）の業績等の予想

< 中間期 >

		連 結		個 別	
		平成18年3月期 決算発表時の予想	修正予想	平成18年3月期 決算発表時の予想	修正予想
売 上 高	百万円	265,000	270,000	230,000	235,000
	(%)	(18.1)	(19.3)	(7.4)	(7.9)
営 業 利 益	百万円	48,000	52,000	17,000	18,500
税金等調整前中間純利益・ 経常利益（注）1	百万円	49,500	54,500	27,500	29,500
	(%)	(18.7)	(20.2)	(12.0)	(12.6)
中 間 純 利 益	百万円	31,000	33,000	20,500	21,500
	(%)	(11.7)	(12.2)	(8.9)	(9.1)
1株当たり中間純利益	円	139.70	148.70	92.38	96.88
設 備 投 資	百万円	42,000	42,000	10,000	10,000
減 価 償 却 費	百万円	21,000	22,000	5,500	5,500
	(%)	(7.9)	(8.1)	(2.5)	(2.4)
研 究 開 発 費	百万円	18,000	20,000	16,000	16,000
	(%)	(6.8)	(7.4)	(7.1)	(7.0)

< 通 期 >

		連 結		個 別	
		平成18年3月期 決算発表時の予想	修正予想	平成18年3月期 決算発表時の予想	修正予想
売 上 高	百万円	540,000	545,000	466,000	471,000
	(%)	(18.9)	(19.4)	(7.9)	(8.2)
営 業 利 益	百万円	102,000	106,000	37,000	38,500
税金等調整前当期純利益・ 経常利益（注）1	百万円	105,000	110,000	58,000	60,000
	(%)	(19.4)	(20.2)	(12.4)	(12.7)
当 期 純 利 益	百万円	66,000	68,000	44,000	45,000
	(%)	(12.2)	(12.5)	(9.4)	(9.6)
1株当たり当期純利益	円	297.42	306.40	198.28	202.77
設 備 投 資	百万円	80,000	80,000	17,000	17,000
減 価 償 却 費	百万円	48,000	49,000	12,000	12,000
	(%)	(8.9)	(9.0)	(2.6)	(2.6)
研 究 開 発 費	百万円	36,000	38,000	31,500	31,500
	(%)	(6.7)	(7.0)	(6.9)	(6.9)

- (注) 1. 連結は税金等調整前当期(中間)純利益、個別は経常利益であります。
2. 営業利益、税金等調整前当期(中間)純利益・経常利益、当期(中間)純利益の上段()書は、売上高比であります。
3. 個別の減価償却費及び研究開発費の上段()書は、役務収益を除く売上高に対する割合であります。
4. 修正予想については、当第2四半期以降の為替レートを1米ドル=115円、1ユーロ=140円として算出しております。
5. 平成19年3月期の業績等の予想につきましては、現時点で得られた情報に基づいて算定しておりますが、多分に不確実な要素を含んでおります。従いまして、実際の業績は、業況の変化などにより業績予想と乖離する結果になりうることをご承知おき下さい。なお、上記予想の前提条件その他の関連する事項については、添付資料の5ページを参照願います。



平成19年3月期 第1四半期財務・業績の概況（連結） [米国会計基準採用]

平成18年7月28日

上場会社名 株式会社 村田製作所

(コード番号: 6981 東証・大証 第1部)

(URL <http://www.murata.co.jp/>)

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 村田 泰隆

問合せ先責任者 役職名 財務部長 氏名 竹村 善人

TEL (075) 955 - 6511

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有
 連結子会社数 (新規) 2社

2. 平成19年3月期第1四半期財務・業績の概況 (平成18年4月1日～平成18年6月30日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況 (注)記載金額は百万円未満の端数を四捨五入して表示しております。

	売上高		営業利益		税金等調整前 四半期(当期)純利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成19年3月期第1四半期	133,342	(21.7)	25,256	(45.4)	27,382	(49.3)	15,794	(37.0)
平成18年3月期第1四半期	109,587	(0.2)	17,371	(10.9)	18,340	(10.2)	11,527	(10.4)
(参考)平成18年3月期	490,784		89,839		91,680		58,448	

	基本的1株当たり 四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
平成19年3月期第1四半期	71	17	71	16
平成18年3月期第1四半期	51	47	51	47
(参考)平成18年3月期	262	49	262	47

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率であります。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
平成19年3月期第1四半期	912,303	760,107	83.3	3,425 00
平成18年3月期第1四半期	839,927	712,868	84.9	3,187 72
(参考)平成18年3月期	909,641	755,394	83.0	3,404 09

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
平成19年3月期第1四半期	14,867	44,958	9,889	85,951
平成18年3月期第1四半期	9,510	18,093	11,787	109,657
(参考)平成18年3月期	92,004	37,469	25,873	126,383

3. 平成19年3月期の業績予想 (平成18年4月1日～平成19年3月31日)

(1) 連結業績予想

	売上高	税金等調整前当期純利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	270,000	54,500	33,000
通期	545,000	110,000	68,000

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 306円40銭

(2) 個別業績予想

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	235,000	29,500	21,500
通期	471,000	60,000	45,000

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 202円77銭

(注)平成19年3月期の業績予想につきましては、現時点で得られた情報に基づいて算定しておりますが、多分に不確実な要素を含んでおります。従いまして、実際の業績は、業況の変化などにより業績予想と乖離する結果になりうることをご承知おき下さい。

なお、上記予想の前提条件その他の関連する事項については、添付資料の5ページを参照願います。

経営成績(自平成18年4月1日 至平成18年6月30日)

(1)経営成績

当第1四半期の当社を取り巻く市場環境は、携帯電話、パソコン、デジタルAV機器など主要機器の生産が活況を呈したことに加え、電子機器の高機能化が進展したことにより、電子部品の需要は好調に推移しました。

用途別に見ますと、通信機器市場では主力の携帯電話において、先進国で、第3世代機やBluetooth^{®(注)}機能搭載タイプなどの高機能端末の需要が拡大したほか、中国、インドなど新興地域での需要が引き続き旺盛でした。コンピュータ及び関連機器市場では、ノートパソコンの需要が引き続き拡大し、MPUのデュアルコア化も進展しました。AV機器市場は、液晶やPDPなどの薄型テレビを中心としたデジタルAV機器が好調に推移しました。カーエレクトロニクス市場でも、自動車の電装化が進展しました。

このような市場環境のもと、当社は、需要の拡大に対し、主要製品の生産能力の増強を積極的に推し進め、顧客サービスの向上に努めました。また、製品価格の下落に対しては、生産性改善などのコストダウン活動を推進するとともに、付加価値の高い新製品の商品化を進めることによって、収益体質の改善並びに事業基盤の強化を図りました。

これらの結果、当第1四半期の当社の連結業績は、売上高が133,342百万円(前年同期比21.7%増)となり、営業利益が25,256百万円(同45.4%増)、税金等調整前当期純利益が27,382百万円(同49.3%増)、当期純利益が15,794百万円(同37.0%増)となりました。

当第1四半期の製品別の売上高を前年同期(前第1四半期)と比較した概況は、次のとおりであります。

〔コンデンサ〕

この製品には、積層セラミックコンデンサ、円板型セラミックコンデンサ、トリマコンデンサが含まれます。

当第1四半期は、主力のチップ積層セラミックコンデンサで、大容量品がAV機器や通信機器、コンピュータ及び関連機器向けなどの各用途で大幅に増加し、小型品も通信機器向けで大きく伸長しました。また、用途特化型品はコンピュータ及び関連機器向けで大きく増加しました。

その結果、全体の売上高は、前年同期に比べ26.0%増の48,867百万円となりました。

〔圧電製品〕

この製品には、セラミックフィルタ、セラミック発振子、表面波フィルタ、圧電センサ、圧電ブザーが含まれます。

当第1四半期は、表面波フィルタが、通信機器向けで大幅に伸長しました。また、圧電センサでは、HDD向けの衝撃検知用センサが伸びました。一方、セラミックフィルタはAV機器向けで減少し、セラミック発振子も、カーエレクトロニクス向けで増加したものの、AV機器向けやコンピュータ及び関連機器向けで減少し、前年同期を下回りました。

その結果、全体の売上高は、前年同期に比べ7.3%増の18,983百万円となりました。

〔高周波デバイス〕

この製品には、多層デバイス、Bluetooth[®]モジュール、誘電体フィルタ、アイソレータ、コネクタが含まれます。

当第1四半期は、Bluetooth[®]モジュールが携帯電話向けで大幅に伸長し、前年同期に比べ2倍

以上となりました。また、アイソレータ、コネクタも通信機器向けで大きく増加しました。一方、多層デバイス、誘電体フィルタは通信機器向けで減少しました。

その結果、全体の売上高は、前年同期に比べ45.9%増の28,595百万円となりました。

〔モジュール製品〕

この製品には、回路モジュール、電源が含まれます。

当第1四半期は、電源が、AV機器向けやコンピュータ及び関連機器向けで増加し、前年同期を上回りました。一方、回路モジュールでは、VCO（電圧制御発振器）が、通信機器向けで大きく減少しました。

その結果、全体の売上高は、前年同期に比べ4.9%増の13,892百万円となりました。

〔その他製品〕

この製品には、EMI除去フィルタ、コイル、センサ、抵抗器などが含まれます。

当第1四半期は、EMI除去フィルタがAV機器向けや通信機器向けで大きく増加しました。チップコイルも、通信機器向けで大きく伸長しました。センサは、デジタルカメラの手ぶれ補正用途にジャイロセンサが増加しました。また、抵抗器では、サーミスタがAV機器向けや通信機器向けで伸長しました。

その結果、全体の売上高は、前年同期に比べ13.5%増の22,561百万円となりました。

（注）Bluetoothは米国Bluetooth SIG, Inc.の登録商標です。

(2)業績見通し

平成19年3月期の中間期の連結業績見通しにつきましては、平成18年4月に公表した見通しを以下のとおり修正いたします。なお、下半期につきましては、見直しを行っておりません。

〔平成19年3月期の中間期の連結業績見通し〕

	平成19年3月期 中間期 業績見通し	前年中間期比 増減率	平成18年4月時点での 業績見通し
売上高	270,000百万円	17.9%	265,000百万円
営業利益	52,000百万円	37.3%	48,000百万円
税金等調整前中間純利益	54,500百万円	38.6%	49,500百万円
中間純利益	33,000百万円	33.1%	31,000百万円

電子部品の需要は、携帯電話やパソコン向けを中心に引き続き堅調に推移しており、当中間期の売上高は、当初の想定を上回る見込みです。

このような状況のもと、当社は、平成18年4月に公表した平成19年3月期の中間期の連結業績見通しを見直し、売上高で5,000百万円、営業利益で4,000百万円、税金等調整前中間純利益で5,000百万円、中間純利益で2,000百万円、それぞれ上方修正いたします。

下半期の業績見通しについては見直しを行っておりません。この結果、平成19年3月期の通期の連結業績見通しは、売上高が545,000百万円（前期比11.0%増）、営業利益が106,000百万円（同18.0%増）、税金等調整前当期純利益が110,000百万円（同20.0%増）、当期純利益が68,000百万円（同16.3%増）となります。

前提となる当第2四半期以降の為替レートは、1米ドル=115円、1ユーロ=140円を想定して

おります。

平成 19 年 3 月期の通期の設備投資は、平成 18 年 4 月に公表したとおり 80,000 百万円を計画しております。

[注意事項]

当発表資料に記載されている、当社又は当社グループに関する見通し、計画、方針、戦略、予定、判断などのうち確定した事実でない記載は、将来の業績に関する見通しです。将来の業績の見通しは、現時点で入手可能な情報と合理的と判断する一定の前提に基づき当社グループが予測したものです。実際の業績は、さまざまなリスク要因や不確実な要素により業績見通しと大きく異なる可能性があり、これらの業績見通しに過度に依存しないようお願いいたします。また、新たな情報、将来の現象、その他の結果に関わらず、当社が業績見通しを常に見直すとは限りません。実際の業績に影響を与えるリスク要因や不確実な要素には、以下のものが含まれます。(1)当社の事業を取り巻く経済情勢、電子機器及び電子部品の市場動向、需給環境、価格変動、(2)原材料等の価格変動及び供給不足、(3)為替レートの変動、(4)変化の激しい電子部品市場の技術革新に対応できる新製品を安定的に提供し、顧客が満足できる製品やサービスを当社グループが設計、開発し続けていく能力、(5)当社グループが保有する金融資産の時価の変動、(6)各国における法規制、諸制度及び社会情勢などの当社グループの事業運営に係る環境の急激な変化、(7)偶発事象の発生、などです。ただし、業績に影響を与える要素はこれらに限定されるものではありません。

比較連結貸借対照表

(単位：百万円)

期別 科目	当第1四半期 (平成18年6月30日)		前 期 (平成18年3月31日)		増 減		前第1四半期 (平成17年6月30日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率	金 額	構成比
(資産の部)	(912,303)	%	(909,641)	%	(2,662)	(0.3)	(839,927)	%
流動資産	629,822	69.0	641,387	70.5	11,565	1.8	590,713	70.3
現金及び預金	85,951		126,383		40,432		109,657	
有価証券	329,306		313,181		16,125		307,424	
売上債権	113,354		110,999		2,355		92,282	
たな卸資産	73,766		66,419		7,347		60,603	
その他の流動資産	27,445		24,405		3,040		20,747	
固定資産	282,481	31.0	268,254	29.5	14,227	5.3	249,214	29.7
有形固定資産	236,858		232,877		3,981		223,302	
投資	18,175		19,674		1,499		12,794	
その他の固定資産	27,448		15,703		11,745		13,118	
合 計	912,303	100.0	909,641	100.0	2,662	0.3	839,927	100.0

(単位：百万円)

期別 科目	当第1四半期 (平成18年6月30日)		前 期 (平成18年3月31日)		増 減		前第1四半期 (平成17年6月30日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率	金 額	構成比
(負債の部)	(152,196)	%	(154,247)	%	(2,051)	(1.3)	(127,059)	%
流動負債	92,647	10.2	95,114	10.5	2,467	2.6	72,172	8.6
短期借入金	7,398		8,556		1,158		5,050	
仕入債務	31,869		28,883		2,986		19,536	
未払給与及び賞与	19,493		19,225		268		18,227	
未払税金	10,449		17,863		7,414		6,730	
その他の流動負債	23,438		20,587		2,851		22,629	
固定負債	59,549	6.5	59,133	6.5	416	0.7	54,887	6.5
退職給付引当金	47,527		47,296		231		47,873	
その他の固定負債	12,022		11,837		185		7,014	
(資本の部)	(760,107)	%	(755,394)	%	(4,713)	(0.6)	(712,868)	%
資本金	69,377		69,377		-		69,377	
資本剰余金	102,277		102,228		49		102,222	
利益剰余金	608,602		601,685		6,917		561,420	
その他の包括利益 (損失)累計額	1,591		781		2,372		11,034	
自己株式(取得原価)	18,558		18,677		119		9,117	
合 計	912,303	100.0	909,641	100.0	2,662	0.3	839,927	100.0

比較連結損益計算書

(単位：百万円)

期別 科目	当第1四半期 (平成18年4月1日～平成18年6月30日)		前第1四半期 (平成17年4月1日～平成17年6月30日)		増減	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	増減率
		%		%		%
売上高	133,342	100.0	109,587	100.0	23,755	21.7
売上原価	78,563	58.9	66,537	60.7	12,026	18.1
販売費及び一般管理費	18,598	14.0	17,301	15.8	1,297	7.5
研究開発費	10,925	8.2	8,378	7.6	2,547	30.4
営業利益	25,256	18.9	17,371	15.9	7,885	45.4
受取利息及び配当金	868	0.7	588	0.5	280	47.6
支払利息	70	0.1	31	0.0	39	-
その他(純額)	1,328	1.0	412	0.3	916	-
税金等調整前当期純利益	27,382	20.5	18,340	16.7	9,042	49.3
法人税等	11,588	8.7	6,813	6.2	4,775	70.1
当期純利益	15,794	11.8	11,527	10.5	4,267	37.0

比較連結包括利益計算書

(単位：百万円)

期別 科目	当第1四半期 (平成18年4月1日～平成18年6月30日)	前第1四半期 (平成17年4月1日～平成17年6月30日)	増減
当期純利益	15,794	11,527	4,267
その他の包括利益(損失)			
(有価証券未実現損益)	(1,235)	(99)	(1,334)
(最小年金負債調整額)	(119)	(10)	(109)
(デリバティブ未実現損益)	(56)	(20)	(76)
(為替換算調整額)	(962)	(542)	(1,504)
その他の包括利益(損失)計	2,372	651	3,023
包括利益	13,422	12,178	1,244

比較連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

項 目	期 別	当第1四半期 (平成18年4月1日～平成18年6月30日)		前第1四半期 (平成17年4月1日～平成17年6月30日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー					
1. 当期純利益			15,794		11,527
2. 営業活動によるキャッシュ・フローと当期純利益の調整					
(1) 減価償却費		10,345		9,811	
(2) 有形固定資産除売却損		13		108	
(3) 投資項目の売却益		-		70	
(4) 退職給付引当金繰入額(支払額控除後)		29		555	
(5) 売上債権の増加		2,231		4,862	
(6) たな卸資産の増加		7,306		1,377	
(7) その他流動資産の増加		2,584		893	
(8) 仕入債務の増加		2,803		856	
(9) その他流動負債の減少		4,488		6,546	
(10) その他(純額)		2,492	927	401	2,017
営業活動によるキャッシュ・フロー合計			14,867		9,510
投資活動によるキャッシュ・フロー					
1. 有形固定資産の取得			14,578		7,435
2. 投資項目の購入			577		289
3. 有価証券の減少(増加)			15,226		25,667
4. 子会社の取得(取得現金控除後)			14,588		-
5. その他			11		150
投資活動によるキャッシュ・フロー合計			44,958		18,093
財務活動によるキャッシュ・フロー					
1. 短期借入金の減少			1,150		169
2. 支払配当金			8,876		5,618
3. 自己株式の取得			7		6,000
4. その他			144		-
財務活動によるキャッシュ・フロー合計			9,889		11,787
換算レート変動による影響			452		170
現金及び現金同等物増加(減少)額			40,432		15,986
現金及び現金同等物期首残高			126,383		93,671
現金及び現金同等物期末残高			85,951		109,657

(参考)

(単位：百万円)

項 目	期 別	当第1四半期 (平成18年6月30日)		前第1四半期 (平成17年6月30日)	
現金及び現金同等物期末残高			85,951		109,657
有価証券			329,306		307,424
手元流動性			415,257		417,081

連結財務諸表作成の基本となる事項

1. 連結の範囲及び持分法の適用に関する事項

(1) 連結子会社数及び主要な会社名

57社 ((株)福井村田製作所、(株)出雲村田製作所、(株)富山村田製作所、(株)小松村田製作所、
(株)金沢村田製作所、(株)岡山村田製作所、村田土地建物(株)、
Murata Electronics North America, Inc.、Murata Electronics Singapore (Pte.) Ltd.、
Murata Company Limited 他)

(2) 非連結子会社数

該当なし (うち持分法適用会社 該当なし)

(3) 関連会社数

1社 (うち持分法適用会社数 1社、MTCソリューションズ(株))

2. 連結の範囲及び持分法の適用の異動状況

連結子会社 (新規) 2社

SyChip, Inc.、SyChip Shanghai Co., Ltd. … 平成18年4月28日(米国時間)付で買収

セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

当社グループ（当社及び関係会社）は、電子部品並びにその関連製品の開発及び製造販売を主たる事業として行っております。当事業における売上高及び営業損益が、連結損益計算書に含まれる売上高及び営業損益の概ね100%を占めているため、当社グループは事業の種類別セグメント情報の開示を行っておりません。

2. 所在地別セグメント情報

当第1四半期（平成18年4月1日～平成18年6月30日）

（単位：百万円）

	日本	南北アメリカ	ヨーロッパ	アジア	計	消去又は全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	57,942	10,457	12,708	52,235	133,342	-	133,342
(2) セグメント間の内部売上高	53,866	0	-	5,993	59,859	59,859	-
計	111,808	10,457	12,708	58,228	193,201	59,859	133,342
営業費用	90,175	11,998	12,037	54,763	168,973	60,887	108,086
(営業利益率)	(19.3%)	(14.7%)	(5.3%)	(6.0%)	(12.5%)		(18.9%)
営業利益（又は営業損失）	21,633	1,541	671	3,465	24,228	1,028	25,256

前第1四半期（平成17年4月1日～平成17年6月30日）

（単位：百万円）

	日本	南北アメリカ	ヨーロッパ	アジア	計	消去又は全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	53,929	8,711	11,709	35,238	109,587	-	109,587
(2) セグメント間の内部売上高	35,150	3	2	4,455	39,610	39,610	-
計	89,079	8,714	11,711	39,693	149,197	39,610	109,587
営業費用	74,968	8,433	11,208	37,980	132,589	40,373	92,216
(営業利益率)	(15.8%)	(3.2%)	(4.3%)	(4.3%)	(11.1%)		(15.9%)
営業利益	14,111	281	503	1,713	16,608	763	17,371

- （注）1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。
 2. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域
 (1) 南北アメリカ …… アメリカ合衆国
 (2) ヨーロッパ …… ドイツ、イギリス、フランス、イタリア、オランダ
 (3) アジア …… 中華人民共和国、シンガポール、タイ

3. 海外売上高

海外売上高(当社及び関係会社の本邦以外の国又は地域における売上高)及び連結売上高に占める海外売上高の割合は、次のとおりであります。

当第1四半期（平成18年4月1日～平成18年6月30日）

（単位：百万円）

	南北アメリカ	ヨーロッパ	アジア・その他	計
海外売上高	10,904	17,808	69,273	97,985
連結売上高				133,342
海外売上高の連結売上高に占める割合(%)	8.2	13.4	51.9	73.5

前第1四半期（平成17年4月1日～平成17年6月30日）

（単位：百万円）

	南北アメリカ	ヨーロッパ	アジア・その他	計
海外売上高	10,457	16,023	50,929	77,409
連結売上高				109,587
海外売上高の連結売上高に占める割合(%)	9.5	14.6	46.5	70.6

- （注）1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。
 2. 各区分に属する主な国又は地域
 (1) 南北アメリカ …… アメリカ合衆国、メキシコ
 (2) ヨーロッパ …… ドイツ、フィンランド、ハンガリー、イタリア、フランス
 (3) アジア・その他 …… 中華人民共和国、大韓民国、シンガポール

受注及び販売の状況

(1) 受注の状況

製品別の受注高は、下表のとおりであります。

(単位：百万円)

製品別	当第1四半期 (平成18年4月1日～平成18年6月30日)		前第1四半期 (平成17年4月1日～平成17年6月30日)		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
コンデンサ	51,911	37.7%	39,279	36.0%	12,632	32.2%
圧電製品	20,021	14.5	17,024	15.6	2,997	17.6
高周波デバイス	29,551	21.5	18,558	17.0	10,993	59.2
モジュール製品	13,242	9.6	13,724	12.6	482	3.5
その他製品	23,019	16.7	20,441	18.8	2,578	12.6
計	137,744	100.0	109,026	100.0	28,718	26.3

- (注) 1. 金額は、販売価格で表示しております。
 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
 3. 以下の製品別諸表については、主たる事業である電子部品並びにその関連製品の受注及び販売の状況を記載しております。

製品別の受注残高は、下表のとおりであります。

(単位：百万円)

製品別	当第1四半期 (平成18年6月30日)		前期 (平成18年3月31日)		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
コンデンサ	23,703	42.0%	20,659	40.0%	3,044	14.7%
圧電製品	8,316	14.7	7,278	14.1	1,038	14.3
高周波デバイス	7,138	12.6	6,182	12.0	956	15.5
モジュール製品	6,722	11.9	7,372	14.3	650	8.8
その他製品	10,604	18.8	10,146	19.6	458	4.5
計	56,483	100.0	51,637	100.0	4,846	9.4

- (注) 1. 金額は、販売価格で表示しております。
 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 販売の状況

1. 製品別売上高

(単位：百万円)

期別 製品別	当第1四半期 (平成18年4月1日～平成18年6月30日)		前第1四半期 (平成17年4月1日～平成17年6月30日)		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
コンデンサ	48,867	36.8	38,796	35.5	10,071	26.0
圧電製品	18,983	14.3	17,687	16.2	1,296	7.3
高周波デバイス	28,595	21.5	19,595	18.0	9,000	45.9
モジュール製品	13,892	10.4	13,249	12.1	643	4.9
その他製品	22,561	17.0	19,874	18.2	2,687	13.5
製品売上高計	132,898	100.0	109,201	100.0	23,697	21.7

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 用途別売上高(当社推計値に基づいております)

(単位：百万円)

期別 用途別	当第1四半期 (平成18年4月1日～平成18年6月30日)		前第1四半期 (平成17年4月1日～平成17年6月30日)		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
A V	16,177	12.2	13,804	12.6	2,373	17.2
通信	55,126	41.5	44,687	40.9	10,439	23.4
コンピュータ及び関連機器	27,494	20.7	22,610	20.7	4,884	21.6
カーエレクトロニクス	14,933	11.2	13,093	12.0	1,840	14.1
家電・その他	19,168	14.4	15,007	13.8	4,161	27.7
製品売上高計	132,898	100.0	109,201	100.0	23,697	21.7

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

3. 地域別売上高

(単位：百万円)

期別 地域別	当第1四半期 (平成18年4月1日～平成18年6月30日)		前第1四半期 (平成17年4月1日～平成17年6月30日)		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
南北アメリカ	10,904	8.2	10,457	9.6	447	4.3
ヨーロッパ	17,808	13.4	16,023	14.7	1,785	11.1
アジア・その他	69,273	52.1	50,929	46.6	18,344	36.0
海外計	97,985	73.7	77,409	70.9	20,576	26.6
日本	34,913	26.3	31,792	29.1	3,121	9.8
製品売上高計	132,898	100.0	109,201	100.0	23,697	21.7

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(ご参考) 連結四半期推移

(1) 連結経営成績

(単位：百万円)

期別 項目	前第1四半期 (平成17年4月1日 ～平成17年6月30日)		前第2四半期 (平成17年7月1日 ～平成17年9月30日)		前第3四半期 (平成17年10月1日 ～平成17年12月31日)		前第4四半期 (平成18年1月1日 ～平成18年3月31日)	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	百分比	金額	百分比
売上高	109,587	100.0	119,350	100.0	129,804	100.0	132,043	100.0
営業利益	17,371	15.9	20,513	17.2	25,766	19.8	26,189	19.8
税金等調整前四半期純利益	18,340	16.7	20,990	17.6	24,929	19.2	27,421	20.8
四半期純利益	11,527	10.5	13,267	11.1	15,574	12.0	18,080	13.7

期別 項目	当第1四半期 (平成18年4月1日 ～平成18年6月30日)	
	金額	百分比
売上高	133,342	100.0
営業利益	25,256	18.9
税金等調整前四半期純利益	27,382	20.5
四半期純利益	15,794	11.8

(注) 1. 四半期の業績については、独立監査人による監査・レビューを受けておりません。

2. 各四半期の業績については、各四半期の累計情報から前四半期の累計情報を差し引いて表示しております。

(2) 製品別売上高

(単位：百万円)

期別 製品別	前第1四半期 (平成17年4月1日 ～平成17年6月30日)		前第2四半期 (平成17年7月1日 ～平成17年9月30日)		前第3四半期 (平成17年10月1日 ～平成17年12月31日)		前第4四半期 (平成18年1月1日 ～平成18年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
コンデンサ	38,796	35.5	42,395	35.7	46,144	35.7	46,263	35.1
圧電製品	17,687	16.2	17,769	14.9	18,973	14.6	18,813	14.3
高周波デバイス	19,595	18.0	22,521	18.9	26,486	20.5	28,576	21.7
モジュール製品	13,249	12.1	14,562	12.3	15,405	11.9	15,087	11.5
その他製品	19,874	18.2	21,683	18.2	22,359	17.3	22,892	17.4
製品売上高計	109,201	100.0	118,930	100.0	129,367	100.0	131,631	100.0

期別 製品別	当第1四半期 (平成18年4月1日 ～平成18年6月30日)	
	金額	構成比
コンデンサ	48,867	36.8
圧電製品	18,983	14.3
高周波デバイス	28,595	21.5
モジュール製品	13,892	10.4
その他製品	22,561	17.0
製品売上高計	132,898	100.0

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 各四半期の製品別売上高については、各四半期の累計情報から前四半期の累計情報を差し引いて表示しております。